

《 各指定管理施設の平成25年度管理運営状況の評価結果 》

A 福祉施設等 (福祉施設、地域の小規模施設)

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減	サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
1	保健福祉部 障がい福祉課	花かつみ豊心園	社会福祉事業団	指定管理料 34,649千円 (前年度増減) (562千円) 利用者数 26,693人 (前年度増減) (957人)	・内部組織による利用者の苦情、要望等の情報共有 ・利用者の要望を聞く機会を設け、行事の改善に活用 ・ヒヤリハット報告書の導入による事故の未然防止	3	支援マニュアルに沿って利用者一人一人に応じた援助を実施するとともに、毎月の避難訓練や園内外の危険場所の点検等、常に利用者の安全確保に努めており、適切な施設の管理運営が行われた。
2	保健福祉部 障がい福祉課	緑豊園	社会福祉事業団	指定管理料 1,262千円 (前年度増減) (1262千円) 利用者数 6,514人 (前年度増減) (△149人)	・好天時でのラジオ体操実施 ・ウォータージャグの設置(熱中症対策) ・他事業所との情報交換により、作業の効率化	4	利用者と保護者の考えを基本に個別支援計画を作成したり、職員倫理綱領と行動規範の作成及び周知により職員の利用者に対する人権意識の向上に努めるなど、良好な施設の管理運営が行われた。
3	保健福祉部 障がい福祉課	更生園	社会福祉事業団	指定管理料 - (前年度増減) - 利用者数 7,249人 (前年度増減) (238人)	・少人数作業班構成による作業能力の向上(自閉症対策) ・音楽療法による適応活動の向上 ・新規作業契約の開拓(作業能力向上)	4	他施設の視察や外部研修に積極的に参加したり、職員倫理綱領と行動規範の作成及び周知により、職員の利用者に対する人権意識の向上に努めるなど、良好な施設の管理運営が行われた。
4	保健福祉部 長寿福祉課	西田地域交流センター	社会福祉事業団	指定管理料 12,473千円 (前年度増減) (26千円) 利用者数 16,910人 (前年度増減) (494人)	・地域交流行事の充実(クリスマス・お正月) ・入浴サービス(菖蒲湯・ゆず湯・りんご湯)の実施 ・飲料水(冷麦茶)のふるまい	3	積極的な声かけと挨拶の徹底、環境美化の推進等適切な施設の管理運営が行われた。
5	保健福祉部 長寿福祉課	三穂田地域交流センター	社会福祉事業団	指定管理料 10,661千円 (前年度増減) (△568千円) 利用者数 6,654人 (前年度増減) (△990人)	・母の日、父の日の手作りプレゼント配布 ・入浴サービス(菖蒲湯・ゆず湯)の実施	3	利用者とともに年間を通じて季節感のある雰囲気作りや入浴サービスの細やかな対応が図られる等、適切な施設の管理運営が行われた。
6	保健福祉部 長寿福祉課	中田地域交流センター	社会福祉事業団	指定管理料 8,825千円 (前年度増減) (687千円) 利用者数 11,619人 (前年度増減) (△630人)	・地域交流行事の実施(花見、カラオケ交流会、輪投げ大会、端午の節句など) ・季節感ある施設内の飾り付け	4	季節感ある雰囲気づくりや地域交流行事の実施などに取り組んでおり、良好な施設の管理運営が行われた。
7	保健福祉部 長寿福祉課	喜久田地域交流センター	社会福祉事業団	指定管理料 6,544千円 (前年度増減) (24千円) 利用者数 13,499人 (前年度増減) (△125人)	・教養講座の実施(おやつ教室 紅茶教室) ・新茶のふるまい	3	教養講座を実施や、契約業務においてコスト削減に努める等、適切な施設の管理運営が行われた。

A 福祉施設等 (福祉施設、地域の小規模施設)

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減	サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
8	保健福祉部 長寿福祉課	日和田地域交流センター	社会福祉事業団	指定管理料 6,648千円 (前年度増減) (121千円) 利用者数 25,031人 (前年度増減) (△ 226人)	・音楽鑑賞会の実施 (津軽三味線) ・飲料水の提供 (新茶・麦茶) ・季節湯の実施	3	貸館事業が充実しており、行政センターとの連携が図られるなど適切な施設の管理運営が行われた。
9	保健福祉部 長寿福祉課	田村地域交流センター	田村地域交流センター管理運営組合	指定管理料 5,098千円 (前年度増減) - 利用者数 12,597人 (前年度増減) (△ 1,502人)	・季節湯の実施 ・地域交流行事の充実 (七夕、年末交流会) ・組合創立20周年記念事業の開催による地域住民との親睦	3	書類の整備状況等について改善を要する部分もあるが、地域住民と連携した交流行事を実施する等サービス向上に努めており、概ね適切な管理運営がなされた。
10	保健福祉部 長寿福祉課	中央デイ・サービスセンター	社会福祉事業団	指定管理料 4,888千円 (前年度増減) (△ 4,497千円) 利用者数 4,925人 (前年度増減) (231人)	・地域交流行事の実施 (花見、敬老会、かき氷大会、クリスマス会など) ・行事食の実施 (初春弁当) ・利用者誕生会の実施 (写真入りメッセージカードのプレゼント)	4	情報の厳重な取扱いなど法令等の遵守も徹底されており、利用者への対応も丁寧に行われるなど、良好な施設の管理運営が行われた。
11	保健福祉部 長寿福祉課	湖南デイ・サービスセンター	社会福祉事業団	指定管理料 13,730千円 (前年度増減) (△ 4,101千円) 利用者数 4,873人 (前年度増減) (217人)	・広報紙2回発行による周知 ・昼食前の口腔体操の実施 ・機能訓練・運動機能向上事業 (ペダルこぎ運動)	4	送迎サービスの充実など利用者へのサービス向上に努めており、湖南地区という限られた圏域の中で、良好な施設の管理運営が行われた。
12	保健福祉部 長寿福祉課	富久山デイ・サービスセンター	社会福祉事業団	指定管理料 9,498千円 (前年度増減) (△ 613千円) 利用者数 5,387人 (前年度増減) (55人)	・利用者誕生会の実施 (記念写真のプレゼント) ・地域交流行事の充実化 (エ手紙、洋菓子づくり、敬老会等)	4	広報の発行や回想法、口腔ケアなど工夫ある事業の実施など事業の充実が図られており、良好な施設の管理運営が行われた。
13	こども部 こども支援課	母子生活支援施設ひまわり荘	社会福祉事業団	指定管理料 22,503千円 (前年度増減) (2,634千円) 利用者数 29人 (前年度増減) (△ 4人)	・各種情報提供による就労支援 ・公営住宅情報の提供による自立支援	4	各種行事の実施により、入所者間の親睦をより一層深める工夫を図っており、施設の設置目的に沿った良好な管理運営が行われた。
14	農林部 農業政策課	農村生活中核施設黒石荘	農村生活中核施設管理運営組合	指定管理料 685千円 (前年度増減) (1千円) 利用者数 3,422人 (前年度増減) (△ 2,512人)		3	利用者の要望や緊急時等に迅速に対応するなど、適切な施設の管理運営が行われた。

B 貸館施設

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減		サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
				指定管理料	利用者数			
1	保健福祉部 社会福祉課	福祉センター	社会福祉 事業団	指定管理料 39,586千円 (前年度増減) (83千円)	利用者数 19,510人 (前年度増減) (△ 2,229人)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルキャップの回収事業 ・視聴覚室照明の改良(スクリーン側列のみの消灯) ・正面玄関底下照明のLEDへの交換(防水性・消費電力・照度の改良) 	4	委託業務における複数年契約等、経費削減に取り組むとともに、法定以外の点検も積極的に行うなど、安全対策の徹底に努めており、良好な施設の管理運営が行われた。
2	産業観光部 雇用政策課	労働福祉会館	文化・学 び振興公 社	指定管理料 25,163千円 (前年度増減) (5,690千円)	利用者数 134,267人 (前年度増減) (△ 37,353人)	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の空時間を利用した施設見学と視察の受け入れ 	4	業務上の協議の遅れが一部見受けられたが、各種マニュアル作成や迅速な連絡体制の整備等、概ね良好な施設の管理運営が行われた。

C 事業運営施設

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減		サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
				指定管理料	利用者数			
1	市民部 男女共同参 画課	男女共同参画 センター	文化・学 び振興公 社	指定管理料 39,835千円 (前年度増減) (658千円)	利用者数 59,620人 (前年度増減) (10,335人)	<ul style="list-style-type: none"> ・被災女性を対象とした応援セミナーの実施 	4	交流事業の男女共同参画フェスティバルにおいて参加者数を増やし、男女共同参画意識の啓発普及に努める等、良好な施設の管理運営が行われた。
2	保健福祉部 障がい福祉 課	障害者福祉セ ンター	社会福祉 事業団	指定管理料 23,585千円 (前年度増減) (72千円)	利用者数 38,681人 (前年度増減) (△ 1,125人)	<ul style="list-style-type: none"> ・点字によるゴミの分別表示をゴミ箱に明記 ・車椅子利用者のためにロビーに広めの机を設置 	4	利用者の意見を尊重しながら、講座等を通して自立と社会参加の促進、生活の質の向上及び身体機能の維持・向上を図るなど、福祉教育の拠点としての効果をあげており、良好な施設の管理運営が行われた。
3	保健福祉部 長寿福祉課	中央老人福祉 センター	社会福祉 事業団	指定管理料 18,845千円 (前年度増減) (338千円)	利用者数 60,038人 (前年度増減) (△ 13,580人)	<ul style="list-style-type: none"> ・台車の貸し出し ・操作が容易なラジカセの購入 ・目隠し用パネルの設置(教養娯楽室) 	4	施設利用時の利便性向上や、利用者の公平性確保に努めており、良好な施設の管理運営が行われた。

C 事業運営施設

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減	サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
4	保健福祉部 長寿福祉課	老人福祉セン ター寿楽荘	社会福祉 事業団	指定管理料 14,740千円 (前年度増減) (△ 1,178千円) 利用者数 9,451人 (前年度増減) (△ 960人)	・気象及び路面凍結等情報の提供 (利用者退館時) ・折り紙による季節感ある歓待 ・詐欺被害防止のための警察からの 講和	3	利用者ニーズに対応した教養講座の開催など、集客に 努めており、適切な施設の管理運営が行われた。
5	保健福祉部 長寿福祉課	高齢者文化休 養センター逢 瀬荘	社会福祉 事業団	指定管理料 48,745千円 (前年度増減) (△ 2,060千円) 利用者数 36,081人 (前年度増減) (1,070人)	・売店営業時間の拡大 (開店時刻を早めた) ・宿泊者の車の雪下ろし (積雪時) ・希望時間での夕食提供	4	利用者目線に立ったサービスの提供や、PRによる利用 者獲得に努めており、良好な施設の管理運営が行われ た。
6	保健福祉部 長寿福祉課	サニー・ラン ド湖南	社会福祉 事業団	指定管理料 22,942千円 (前年度増減) (△ 1,116千円) 利用者数 48,873人 (前年度増減) (△ 1,572人)	・入浴開始時間の繰り上げ (10時から9時30分へ変更) ・季節湯の実施 ・臨時開館の実施 (祝日5日間、年末年始3日間)	3	入浴時間の変更や祝日、年末年始の臨時開館等、利用 者サービスの向上に努めており、適切な施設の管理運営 が行われた。
7	こども部 こども未来 課	希望ヶ丘児童 センター	社会福祉 事業団	指定管理料 20,963千円 (前年度増減) (286千円) 利用者数 14,158人 (前年度増減) (399人)	・新規事業「ピエロと遊ぼう」 「ジャグリングショー」の実施 ・クリスマスプレゼント(お菓子)配 付	4	地域住民が参加できる事業を行うことで地域コミュニ ティの向上を図っており、幼児用遊具の補充、積極的な 新規事業展開など、地域に開かれた児童館として良好な 施設の管理運営が行われた。
8	こども部 こども支援 課	母子・父子福 祉センター	社会福祉 事業団	指定管理料 7,189千円 (前年度増減) (△ 3,423千円) 利用者数 11,244人 (前年度増減) (△ 4,131人)	・福祉制度案内チラシの配布 ・パソコン講座等の実施(参加者同 士の交流促進)	4	施設の故障についての対応の遅れが見られたものの、 夜間講座の開催など、利用者のニーズに応じた事業の展 開を図っているほか、参加者間の交流の輪拡大への取組 みなど事業の充実を図っており、概ね良好な施設の管理 運営が行われた。
9	農林部 農業振興課	畜産振興セン ター	観光交流 振興公社	指定管理料 57,810千円 (前年度増減) (5,743千円) 利用者数 104,933人 (前年度増減) (19,092人)	・無料乳搾り体験を定期的実施 ・夏休み期間中の無休開場 ・独自に環境放射線モニタリング調査 を実施	4	自主的な環境放射線量測定、他の指定管理施設と連携 したイベントの実施等により、原子力発電所事故の風評 被害払拭、利用数回復に努めており、良好な施設の管理 運営が行われた。
10	農林部 林業振興課	高篠山森林公 園	郡山市森 林組合	指定管理料 18,271千円 (前年度増減) (3,524千円) 利用者数 15,041人 (前年度増減) (3,390人)	・ウェブサイト上での開き状況による 確認 ・新規のイベント「生き生き木エサロ ン」の実施	4	ウェブサイトの改善やPR活動等、積極的な事業展開 や利用者の利便性向上に努めており、良好な施設の管理 運営が行われた。
11	産業観光部 雇用政策課	郡山地域職業 訓練センター	文化・学 び振興公 社	指定管理料 26,430千円 (前年度増減) (3,524千円) 利用者数 17,479人 (前年度増減) (2,996人)	・正座用椅子の設置(和室) ・転倒防止マットの設置	4	職業訓練講座について利用者ニーズの把握により日程 や構成の改善を実施するなど、事業の充実を図ってお り、良好な施設の管理運営が行われた。

C 事業運営施設

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減	サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
12	産業観光部 観光課	郡山ユラック ス熱海	観光交流 振興公社	指定管理料 145,521千円 (前年度増減) (882千円) 利用者数 317,341人 (前年度増減) (△ 10,292人)	・ 脱衣所へ防犯ミラーの設置 ・年末年始に開館し、利用者の利便性 向上 ・イベント会場への出前足湯の 出展	4	市内の子どもたちのレクリエーションや水泳授業への協 力、夏休み期間の温水プールの無料開放など、施設の特 性を活かしながら地域住民の生活に貢献しており、良好 な施設管理運営が行われた。
13	都市整備部 公園緑地課	カルチャー パーク	観光交流 振興公社	指定管理料 85,722千円 (前年度増減) (15,802千円) 利用者数 850,922人 (前年度増減) (65,260人)	・ゴールデンウィーク、夏休みの開 園時間延長 ・フリーパスの発行	4	ゴールデンウィーク等の需要が高まる時期にフリーパ スの発行や供用時間の延長を実施したり、夏休み期間に 休まず営業するなど、積極的に利用者の利便性向上に努 めており、良好な施設の管理運営が行われた。
14	都市整備部 公園緑地課	21世紀記念公 園	観光交流 振興公社	指定管理料 46,749千円 (前年度増減) (2,327千円) 利用者数 17,437人 (前年度増減) (85人)	・安積野広場にモデル庭を作成し、植樹 のイメージをわかりやすく周知 ・発表会、作品展示場の場所としてふれ あいホールを開放 ・町内会の緑化活動の支援 (球根の無料配布)	4	市民に発表会等の場としてふれあいホールを開放した り、近隣町内会や小学校を対象とした地域等との連携を 積極的に進める等、良好な施設の管理運営が行われた。
15	都市整備部 公園緑地課	大槻公園	文化・学 び振興公 社	指定管理料 17,605千円 (前年度増減) (977千円) 利用者数 42,951人 (前年度増減) (18,744人)	・園内の倒木等を利用した階段の補 修や手すりの設置 ・公園内の下刈り（散策者の快適性 向上)	4	ダイレクトメールや報道機関、タウン誌を活用した施 設PRに工夫がみられるなど、良好な運営が行われた。
16	教育委員会 生涯学習 スポーツ課	磐梯熱海アイ スアリーナ	観光交流 振興公社	指定管理料 22,235千円 (前年度増減) (3,869千円) 利用者数 86,146人 (前年度増減) (13,889人)	・年末年始の開館 ・ホームページ上で会議室等の予約 状況を公開	3	市内小学校との連携事業を実施したり、光熱水費の節 減に努める等、適切な施設の管理運営が行われた。
17	教育委員会 生涯学習 スポーツ課	青少年会館	文化・学 び振興公 社	指定管理料 38,666千円 (前年度増減) (1,555千円) 利用者数 27,210人 (前年度増減) (△ 1,389人)	・宿泊参加者抱負パネルの設置 ・月間メールマガジンの発行 ・学校の長期休暇中に、休館日の開 館を実施	4	宿泊参加者の個人的な抱負を掲示するパネルを設置し たり、月間メールマガジンの発行、授乳室及びベビー ベッドの貸し出し、グリーンウウォールの設置等、利便 性の向上に努めており、良好な施設の管理運営が行われ た。
18	教育委員会 文化課	市民文化セン ター	文化・学 び振興公 社	指定管理料 223,065千円 (前年度増減) (2,839千円) 利用者数 404,437人 (前年度増減) (△ 31,851人)	・公式FBの開設 ・中ホール客席階段のステップ拡張 ・案内表示の見直しと改善(トイレ案内 標識の新設)	4	案内表示を見やすくしたり、コインロッカーを正面 ホールに移動する等、利便性向上に努めている。また、 救命救急講習を職員全員が受講するなど安全体制の強化 に取り組んでおり、良好な施設の管理運営が行われた。

C 事業運営施設

No	所管部課	施設名	指定管理者	参考：H25年度実績 ※括弧内は対H24年度増減	サービス向上対策 ※新規実施分は太字で表示	平成25年度 評価	評価概要
19	教育委員会 文化課	ふれあい科学館	文化・学 び振興公 社	指定管理料 280,800千円 (前年度増減) (2,233千円) 利用者数 337,259人 (前年度増減) (△ 35,114人)	・トイレの環境改善(幼児用補助便座等の設置) ・花火イベントに合わせた開館時間の延長	4	不審者対応研修を実施し、安全管理体制の強化に努めた。また、関係機関等とのネットワークを築き、積極的な事業展開を図る等、良好な施設の管理運営が行われた。
20 ・ 21	教育委員会 文化課	こおりやま文学の森資料館 (2施設)	文化・学 び振興公 社	指定管理料 60,721千円 (前年度増減) (△ 4,200千円) 利用者数 12,381人 (前年度増減) (1,274人)	・アンケートの要望を反映させた講師による事業 ・様々なメディアを活用した事業の周知	4	特別企画展において通常の企画展示室だけではなく久米邸を活用するなどの工夫がみられ、市民ニーズの把握に努めながら事業の企画が行われた。また、業務委託の仕様の見直しなど経費の適正化に努めており、良好な施設の管理運営が行われた。
22	教育委員会 文化課	大安場史跡公園	文化・学 び振興公 社	指定管理料 74,290千円 (前年度増減) (1,459千円) 利用者数 44,208人 (前年度増減) (7,539人)	・田村町の遺跡に関する新規事業の実施 ・小・中学生を対象とした郷土の歴史を学ぶ教材の作成	4	田村町の遺跡に関する展示会や企画展を実施し、地元の遺跡に対する関心を向上させるなど、郷土の歴史と文化に触れる機会の提供に努めており、良好な施設の管理運営が行われた。
23 ～ 26	教育委員会 総合体育館	磐梯熱海スポーツパーク (4施設)	観光交流 振興公社	指定管理料 88,137千円 (前年度増減) (6,534千円) 利用者数 54,770人 (前年度増減) (△ 7,313人)	・年末年始を含む通年開館の実施 ・スポーツ団体等への時間外貸出(強化練習)	3	年末年始を含めた通年開館の実施サービス向上へ向けた取り組みを行うとともに、業務委託の仕様の見直しなど経費の適正化に努めており、適切な施設の管理運営が行われた。
27 ～ 32	教育委員会 総合体育館	西部地区体育施設 (6施設)	文化・学 び振興公 社	指定管理料 49,586千円 (前年度増減) (△ 1,357千円) 利用者数 95,297人 (前年度増減) (6,843人)	・学校休業期間中等の特別開館を実施 ・フロアマップ改善	3	学校休業期間中等の特別開館を実施するなど、快適な施設利用環境の整備に努めており、適切な施設の管理運営が行われた。